



新江釣子地区交流センター長あいさつ



このたび、江釣子地区交流センターのセンター長に就任しました、後藤大平（だいへい）と申します。40歳共働き、核家族2児の父親として、また、コンサル経験（働き方改革やハラスメント防止、男性の育児参画推進等）を生かし、地域に自身の培ったものを還元しながら、皆様のお役に立てることが出来ますよう尽力して行く所存です。まだ私自身、分からないこともあります。皆様と対話しながら、そして一緒に働くスタッフと手を取り合い、共にこれからの地域を創っていきましたら幸いです。地域の皆様、宜しくお願いします。



生涯学習事業の報告



【講師 小原隆規氏】

7月28日（火）ひまわり楽級生きがい講座が小原隆規氏（17区）を講師に迎え、当日は雨降り足元が悪い中、21名の受講生が「スクラッチアート」に挑戦しました。

猫、花、風景、仏像の四種類16枚の中から自分の好きなものを選択し、真っ黒なスクラッチ面を専用のペンで削っていくとカラフルな色やホログラム（見る角度によって浮かぶ図柄のこと）が浮かびあがって完成です。短時間の講座でしたが、数名の受講生が完成しました。作品は今年度文化祭に展示予定です。



【こむらさき氏】

8月4日（火）歴史講座が歴史ふれあい館（奥州市衣川）の歴史講談師をお招きして伝統話芸の講談を学びました。

初めに、こむらさきさんによる「山内一豊」続いて、在郷太郎さんの「奥寺八左衛門の新田開発」を聴きました。講談は歴史が順序よく、分かりやすく、また身近な地名がどんどん話され歴史講座受講生には最高の演題だったようです。話に引き込まれ、時にはうなずき相槌を打っている間に講座は終了しました。



【在郷太郎氏】

【↑完成作品】

地域計画策定 8月6日(木)

新型コロナウイルスの影響で開催が危ぶまれたワークショップ開催

先日、地域計画策定のため「ご長寿世代、障害を持つ人のために」をテーマにしたワークショップが開催され、多くの皆さんの参加をいただき、短い時間のなか熱心な取り組みになりました。日本の最新の平均寿命と健康寿命は、次の表のとおりであることが紹介されました。20年後には人生100年時代に近づくことになります。4人に1人が認知症になると言われるなか、いかに健康寿命を延ばすかが重要です。

	女性	男性
全国平均寿命	87.32歳	81.25歳
全国健康寿命	74.79歳	72.14歳

※いわてNPO-NETサポート資料より



【熱心に協議する参加者】

そこで、将来どんな地域づくりを行っていくのか皆で考えていく必要があります。今回は「認知症になっても、一人暮らしになっても安心して暮らすには」を主題にして意見を出し合いました。今後の予定として、今まで行った2つのテーマ（「子ども・子育て世代のために」「働き世代そして生涯現役のために」）と合わせて「地域計画策定委員会」でまとめていきます。



令和2年度 金栗線道路改良「和野踏切拡幅工事」本格的に始まる

今回の工事で市道金栗線（和野踏切）の東側に2m幅の歩道が設置され、江釣子小学校の児童江釣子保育園の園児の通学、通園時の安全が確保できるようになります。

工事期間中の迂回通学路と交通誘導員配置は次のとおりです。

【金栗線・和野踏切】



- 1 中荒谷踏切（遮断機あり）（交通誘導員配置なし）
- 2 下荒谷踏切（遮断機なし）（交通誘導員、午前7時30分から午後5時）
- 3 谷地踏切（遮断機あり）（交通誘導員配置なし）
- 4 江釣子中学校バス停（交通誘導員、午前7時から午前8時）

※ 詳細は、北上市ホームページトップ画面で、和野踏切工事を検索してください。

【迂回路 下荒谷踏切】



今後の工事予定

- 8月下旬 道路側溝等工事（車両通行規制、歩行者通行可）
- 9月7日（月）から10月末日 踏切拡幅工事（全面通行止め）
- 11月から12月中旬 金栗線道路補修工事（車両通行規制、歩行者通行可）
- 12月中旬 完成